

# 車種別取付資料

BOX No. 505231

車両情報

トヨタ ヴィッツ

#P13#系

1/3ページ

平成22年12月~29年1月 ❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

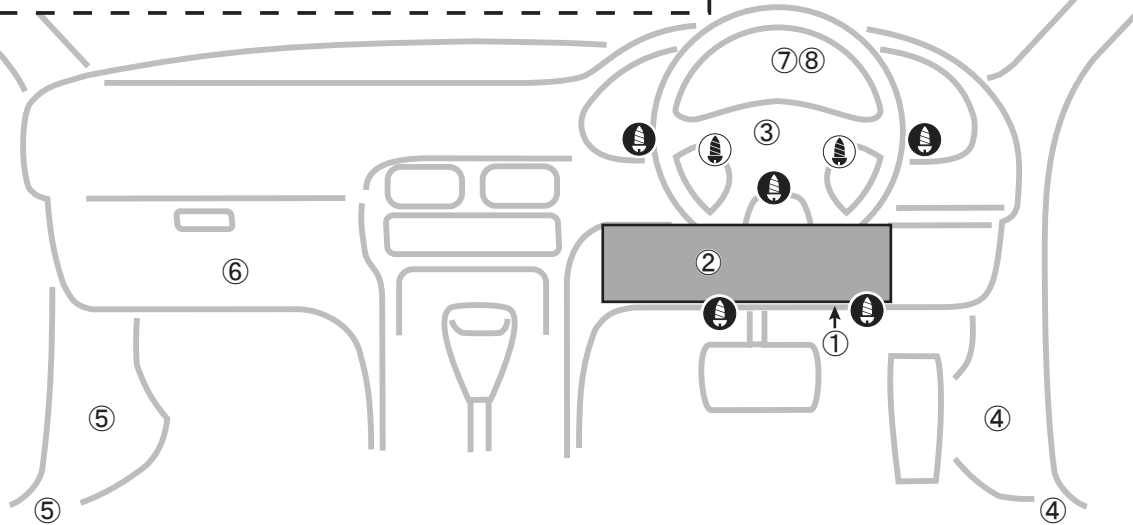
◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/3~3/3ページをご覧ください。

## ❶ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

❶ 別売のハザードユニットⅡ（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、3/3ページを参照してください。



## ❶ カバー類の取り外し方

### 運転席側

- ① アンダーカバーを外す。…ネジ2本。
- ② ロアカバーを外す。…ツメ6箇所、クリップ2箇所。
- ③ コラムカバー（下側）を外す。…ネジ3本、ツメ5箇所。
- ④ 右サイドステップのカバーと、右サイドカバーを外す。…プラスチックナット1個。

### 助手席側

- ⑤ 左サイドステップカバーと、左サイドカバーを外す。…プラスチックナット1個。
- ⑥ ブローブBOXを外す。…左側のストッパーのツメを外し、水平にしてから外す。

### メーター内

- ⑦ メーターカバーを外す。…クリップ5箇所。
- ⑧ メーターを外す。…ビス2本。

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

# 車種別取付資料

BOX No. 505231

車両情報

トヨタ ヴィッツ

#P13#系

2/3ページ

平成22年12月~29年1月 **!** プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

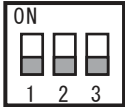
## 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT (商品コード: ESL50) のみです。
- ・専用ハーネス (商品コード: T151S) を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(本ページの左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

**!** オプションのハザードユニットを取り付ける際の12V(黄)接続先もこちらに配線

**!** CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/3ページを参照してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

左サイドカバー内  
上から3番目  
20P白色カプラ

専用ハーネス

20Pコネクタを割込接続

フットブレーキ右上側  
4P緑色カプラ

専用ハーネス

STOP出力(青)  
緑

**!** 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

エンジンスイッチの裏側  
10P白色カプラ

専用ハーネス

10Pコネクタを割込接続

**!** 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: 右サイドカバー内のアースポイントボルトに共締めする。

専用ハーネス

T151S

**!** 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの20P中継コネクタ(1.8mのチューブ付き)を左サイドカバー内のカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色/橙色の3本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 505231

車両情報

トヨタ ヴィッツ

#P13#系

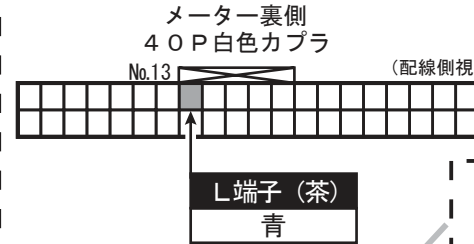
3/3ページ

平成22年12月~29年1月 **!** プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

## 特有の注意事項

- ※エンジンスタートでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、電子キーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
- なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
- ※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスタートにてエンジンがかかなくなります。

**!** アイドリングストップ装着車は、CN2のL端子(茶)接続先が無いため、配線はせずにオート検出にて使用してください。



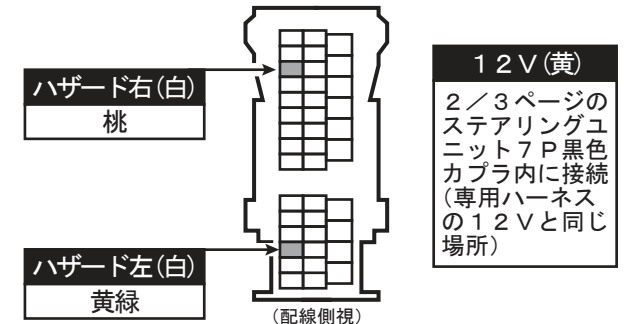
**!** 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

## ハザードユニットIIを取り付ける場合のみ

### 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧  
通常時(何もしてないとき): 0V  
ハザード(右): 右ウインカースイッチを入れてウインカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。  
ハザード(左): 同様に左のウインカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

インストルメントパネルJ/B  
下側  
40P白色カブラ



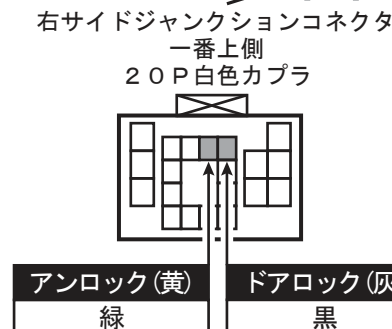
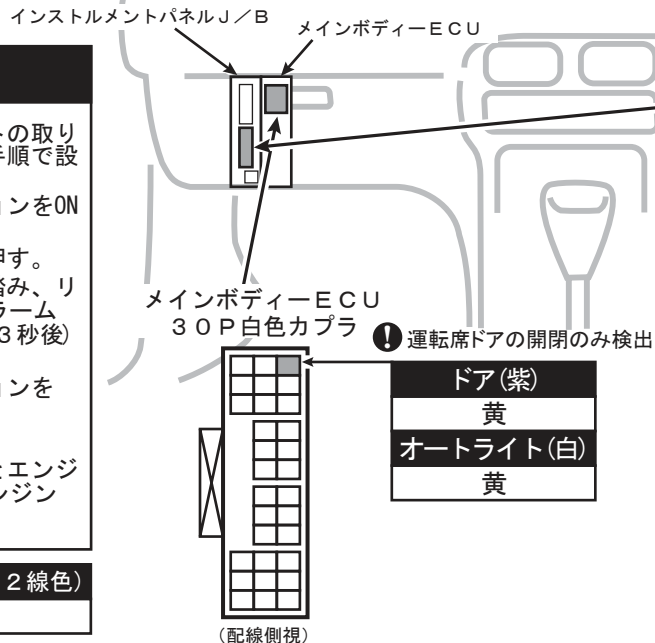
**!** ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)  
車両配線色



# NEXT LIGHT Q & A

ESL50-3

平成28年 3月18日

## Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1: リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
- A2: 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。  
※車室内に電子キーがある場合は始動しません。
- A3: 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(特に年式の古い車両)  
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A4: 電子キーケースなどを装着されている場合は、外して使用してみてください。

## Q2 車両の近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1: アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。  
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
- A2: DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。

## Q3 エンジンスターターの載せ換え等により初期設定ができない

- A1: 載せ換え前の車両がNEXTLIGHT追加ハーネスを使用して取付けされている場合、初期設定の方法が異なる為、STOP入力検出設定を解除していただく必要があります。取扱・取付説明書の「設定のリセット」では、STOP入力検出設定は解除できませんので、必ず下記の手順で設定をしてください。  
その後に、通常の初期設定(2/3ページ参照)を行ってください。

### STOP入力検出の解除設定

- ①車両のプッシュボタンを2回押して、イグニッションを「ON」にする  
---受付時間10秒以内---
- ②「START」「UNLOCK」ボタンを同時に押す  
→送信音:「ピーッ」  
→ブザー:「ピーピーピー...」  
---受付時間10秒以内---
- ③「STOP」「LOCK」ボタンを同時に押す  
→送信音:「ピーピーッ」  
→ブザー:「プププ...」  
---受付時間10秒以内---
- ④「STOP」ボタンを押す  
→送信音:「ピッ」  
→ブザー:「ブー」  
---解除設定完了---
- ⑤車両のプッシュボタンを1回押して、イグニッションを「OFF」にする

